

オマーンの医療機器市場

2011年3月

日本貿易振興機構（ジェトロ）

ドバイ事務所

<免責事項>

ジェトロは、本報告書の記載内容に関して生じた直接的、間接的、あるいは懲罰的損害および利益の喪失については、一切の責任を負いません。

これは、たとえ、ジェトロがかかる損害の可能性を知らされていても同様とします。

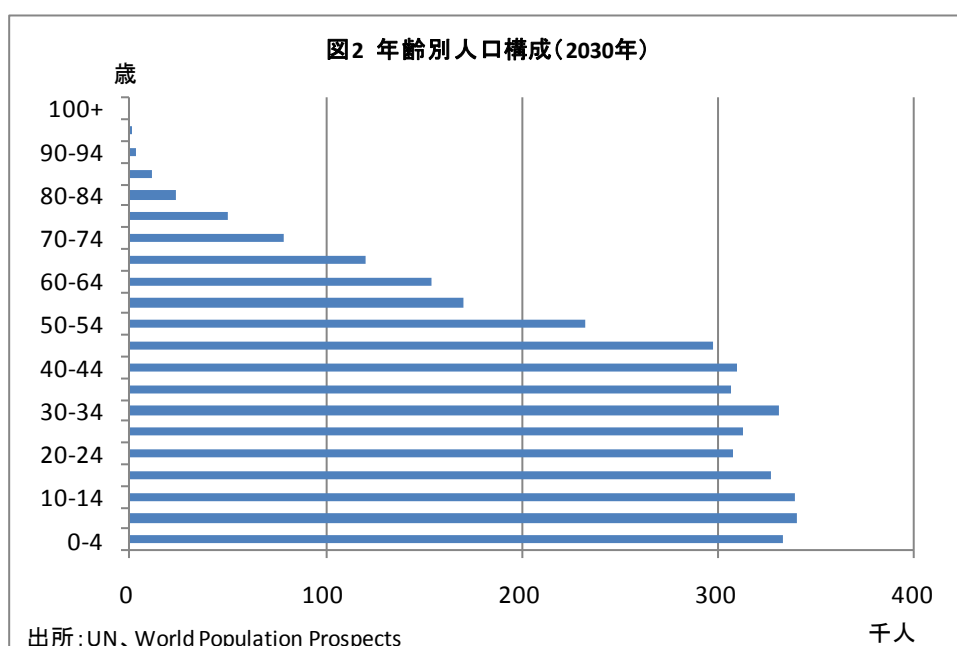
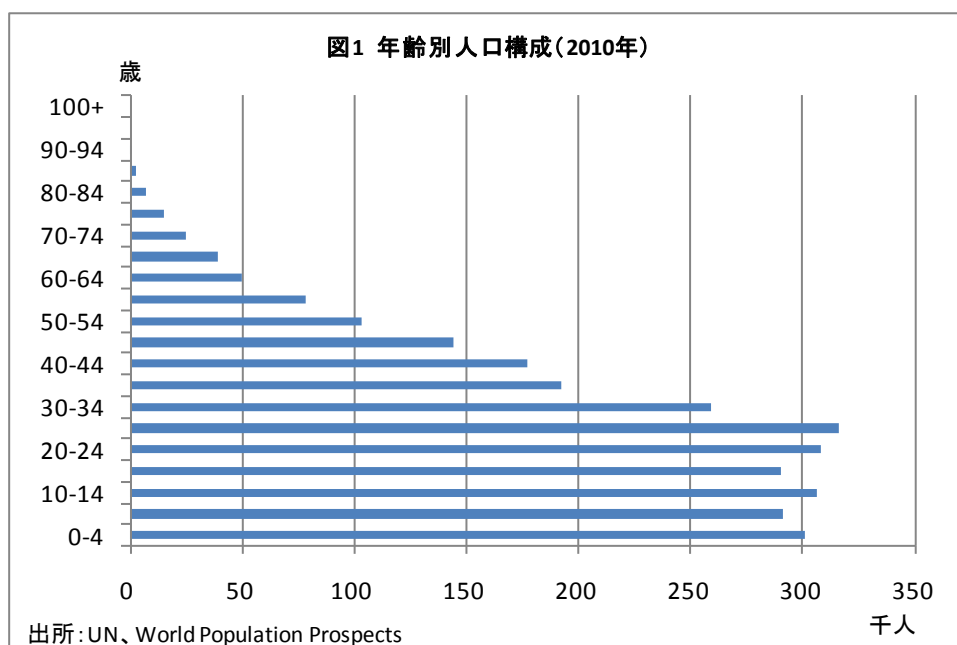
目次

1. 市場概況.....	1
1.1 主要指標.....	1
1.2 医療政策と制度の概要.....	3
(1) 医療政策.....	3
(2) 医療制度の概要.....	4
1.3 医療機器市場の概要.....	6
(1) 市場規模と見通し.....	6
(2) 製品の売れ行きの特徴.....	7
(3) 外国企業・製品の状況.....	7
1.4 主要プロジェクト.....	9
2. 市場参入への基礎情報.....	10
2.1 市場の特性.....	10
(1) 流通システム.....	10
(2) 調達方法・慣行.....	10
(3) 諸外国企業との競争.....	11
(4) 有望分野.....	11
2.2 市場参入方法と留意点.....	12
(1) 現地ディストリビューターの特性と留意点.....	12
(2) 見本市の内容と有効性.....	12
2.3 輸入・販売規制.....	13
3. 関係機関・企業リスト.....	14
3.1 主要ディストリビューターの概要.....	14
(1) Mustafa Sultan Science & Industry Co. LLC.....	14
(2) Global Source Trading LLC.....	14
(3) Medical & Scientific Supplies LLC (MSS).....	15
(4) Muscat Pharmacy &Stores LLC.....	15
3.2 ディストリビューター、関連政府機関と業界団体のリスト.....	16

1. 市場概況

1.1 主要指標

オマーンの人口は290万5,000人（国連 World Population Prospects）で、うち外国人が約3割を占める。このため、外国人男性労働者の多い成年世代も多いが、自国民に限ると未成年の人口が非常に多く、全体の人口構成は図1のようにになっている。2010年時点での高齢者人口（65歳以上）の割合は3.1%（9万人）で、2030年には7.1%（28万8,000人）、2050年には14.8%（72万人）に上昇すると予想されている。



出生時平均余命は、1990年から2000年にかけて男女ともに4歳上昇した。いずれも世界平均（2008年は男性66歳、女性70歳、男女合計68歳）を上回っている。

表1 出生時平均余命（歳）

	1990年	2000年	2008年
男性	68	71	72
女性	73	76	77
男女合計	70	73	74

出所：世界保健機関（WHO）World Health Statistics 2010

医療支出の状況は、表2のとおりである。2000年から2007年にかけて、医療費の対GDP比、政府医療支出の対歳出比はともに減少した。医療費における政府支出の割合も減少したが、引き続き8割近くを政府支出で賄っている。

表2 医療支出

	2000年	2007年
医療費の対GDP比（%）	3.1	2.4
医療費における政府支出（%）	81.8	78.7
医療費における民間支出（%）	18.2	21.3
政府医療支出の対歳出比（%）	7.1	5.2
1人当り医療費（USドル平均レート）	252	375
1人当り医療費（購買力平価USドル）	619	688
1人当り政府医療費（USドル平均レート）	206	296
1人当り政府医療費（購買力平価USドル）	506	542

出所：世界保健機関（WHO）World Health Statistics 2010

医療従事者、病床数は表3のとおりで、1万人当たり医師数、同看護師・助産師数、同薬剤師数は世界平均（各14人、28人、4人）を上回るが、同歯科医師数と同病床数は世界平均（各3人、27床）を下回っている。

表3 医療従業者、病床数

	人数	1万人当り
医師	4,908	18
看護師および助産師	10,394	39
歯科医師	524	2
薬剤師	1,200	5
病床数（1万人当り）		20

出所：世界保健機関（WHO）World Health Statistics 2010

1.2 医療政策と制度の概要

(1) 医療政策

医療サービスの提供から調整、指導・監督など医療全般を管轄しているのが保健省（MOH）である。政府は5カ年計画の中で医療向上の計画も策定しており、1976～1980年を対象とする第1次5カ年計画から2006～2010年を対象とする第7次5カ年計画まで過去35年の間に医療分野に投資し、現代的なシステムを作り上げた。1970年代初めにわずか2カ所しかなかった病院は2009年に60カ所まで増えている。この間に医療の重点も伝染病や感染症の治療からライフスタイルの変化や高齢化に関連した疾病の対応に移ってきている。こうした医療の将来的ニーズに対応するため、プライマリケア（一次医療）だけでなく二次医療や三次医療の充実にも比重が置かれるようになっている。

医療のインフラは首都マスカットなどでは充実してきたが、依然として地方ではインフラや医療専門家が不十分で、プライマリケアを中心にこれを解決することも医療政策の大きな目標となっている。特に医療インフラの拡大に合わせた医療従事者の増大が急務となっている。現在は医療分野で外国人への依存が大きいため、これを減らすために医療や救急医療のスタッフの訓練を国内および国外で強化して人的資源の拡大に努めている。保健省は主に以下のような目標を掲げている¹。

- 医療サービスの利用を向上させる。
- 各地域の病院やその他医療機関を改善する。医療の質を向上させる。
- 依然として存在する予防可能な伝染病を撲滅する。
- 安全でコスト効果の高い医薬品の適切な供給を行う。
- 肥満や心疾患、糖尿病の予防のため健康な生活習慣や食習慣の実践に向け国民を教育する。
- 医療サービスのコスト効果を向上させる。
- 医療制度の管理を強化する。医療サービスの向上を支えるため、医療制度の調査を強化する。
- 医療の計画や実施、評価で国民の参加を促進する。
- 医療分野の人材開発を促進し医療従事者のオマーン人の割合²を高め人材を最大限に活用する。

医療サービスの大部分は保健省が管轄する病院や医療センターを通じて提供している。各特別行政区および各地域には保健省傘下の医療サービス総局（Directorate General Health Services）が置かれ、各総局が保健省の政策の枠組みの中で医療サービスの計画から実施・監督・評価までを行う分権化が進められている³。保健省が管轄する病院・医療センターに加えて、防衛省や王立オマーン警察（ROP: Royal Oman Police）、オマーン石油開発公社（PDO: Petroleum Development Oman）、スルターン・カブース大学（SQU: Sultan Qaboos University）もそれぞれの従業員など向けに医療を提供している。

¹ Ministry of Health – Goals: http://www.moh.gov.om/nv_menu.php?fNm=mission/goal.php&SP=1

² 保健省は2010年末時点で看護師の80%以上、医師の46%をオマーン人に見込んでいた（Ministry of Information: <http://www.omnet.om/english/social/dev4.asp?cat=hist>）

³ Ministry of Health – Decentralisation: http://www.moh.gov.om/nv_menu.php?fNm=policy/decentralization.php&SP=1

保健省は民間部門についてもプロジェクトの計画から建設、病院運営まで監督している。保健省は、民間部門が一次医療から三次医療まで総合的な医療サービスでもっと大きな役割を果たせると考えており、民間部門の医療への投資促進を目指している。ただ、2008年時点で民間も含めた4億8,500万オマーンリアル（約12億6,000万ドル）の総医療支出のうち73.2%は公共部門の支出によるものであった⁴。なお、リハビリのサポートなどケアサービスは社会開発省が提供している。また国内医療の質の向上のため、オマーン医療専門委員会（OMSB: Oman Medical Specialty Board）が大学院課程の医療専門教育を監督し、医療・保健関連の専門職の訓練・教育の基準を定めている⁵。

(2) 医療制度の概要

① 公的部門

オマーンの医療制度は公共部門も民間部門も以下に示す3段階で運営され、上の段階に照会するシステムで医療サービスを提供している⁶。

- プライマリケア：国内の各特別行政区および各地域にある医療センターや総合診療施設、地域の病院が提供。
- 二次医療：全ての特別行政区および地域にある病院で照会により医療サービスを提供する。ほかに高水準の専門技能を必要とする医療を提供する専門病院が地域内の主な州にある。
- 三次医療：マスカットにある主要病院（王立病院/Royal Hospital、コウラ病院/Khoula Hospital、アル・ナーダ病院Al Nahdha Hospitalなど）が提供し、国内全土の病院からの照会を受け付けている。マスカットにあるイブン・シナ病院（Ibn Sina Hospital）は精神・神経症の三次医療施設である。

保健省の統計によれば、表4に示したように2009年時点で国内の病院数は60、診療所（専門外来診療を行う施設を含む）は1,034、病床数は5,619床だった。このうち保健省の管轄する医療サービスは全体の80%を超え、他の公的機関も含めれば公的部門は医療サービス全体の90%以上を担っている。

⁴ WHO – Country health information – Oman: <http://www.who.int/nha/country/omn/en>

⁵ OMSB: <http://www.omsb.org/AboutOMSBA.aspx>

⁶ Ministry of Information: <http://www.omanet.om/english/social/dev4.asp?cat=hist>

Ministry of Health - Function: http://www.moh.gov.om/nv_menu.php?fNm=mission/function.php&SP=1

表4 オマーンの公共・民間の病院数と病床数の推移（2007～2009年）

	2007年			2008年			2009年		
	病院数	病床数	診療所数	病院数	病床数	診療所数	病院数	病床数	診療所数
保健省管轄	49	4,544	159*	49	4,605	167*	50	4,653	172*
その他公的機関	5	645	45	5	720	45	5	777	45
民間部門	5	178	787	4	148	766	5	189	817
合計	59	5,367	991	58	5,473	978	60	5,619	1,034
1万人あたりの 病床数	--	19.6	--	--	19.1	--	--	17.7	--

*専門外来診療も行う施設や病床を備えた診療施設を含む。2009年は専門外来診療も行う施設21、病床を備えた診療施設72、それ以外の診療所79

出所：Ministry of Health “Health facts 2009”： http://www.moh.gov.om/stat/moh_fact_sheet.pdf

オマーン国民のほか、オマーンの公営企業で働く在留外国人には公共の病院や診療所では処方医薬品や歯科治療を含めて無料で医療サービスを提供している⁷。民間企業に働く在留外国人でも公共の病院や診療所では小額で治療を受けることができるが、こうした人々は医療費がやや高い民間の診療所や医療センター、病院の利用も多い。

なおオマーンの人口は2010年の国勢調査（速報値）⁸では約269万4,000人（うちオマーン人195万1,000人、外国人居住者74万3,000人）となり2003年の調査時の約234万1,000人（うちオマーン人178万2,000人、外国人居住者55万9,000人）から約15%増えているが、これは国内に居住する外国人の増加も一因で、外国人が全体に占める割合は2003年の約24%が2010年には約27.6%となっている。

②民間部門

民間部門では2009年時点で病院が5カ所しかないものの診療所（クリニック）の数は817カ所に上る。診療所の内訳は2008年時点の統計によれば、総診療所数766カ所のうち一般診療所284カ所、民間企業内の一般診療所76カ所、専門診療所51カ所、医療センター・総合診療所（ポリクリニック）168カ所、歯科診療所128カ所、漢方治療とインド系アユルバーダ治療の診療所が合わせて48カ所などとなっている⁹。前述のように保健省は民間部門による医療分野への投資促進を目指している。

③健康保険制度

医療サービスの無料提供は政府には大きな負担となってきたため、既存の制度の見直しや新たな財源の確保が課題となってきた¹⁰。ただし健康保険制度の導入などの具体的な動きは、政府の掲げる政策などにはまだ出されていない。

⁷ WHO-EMRO-Oman-Healthcare financing and expenditure :

<http://gis.emro.who.int/HealthSystemObservatory/PDF/Oman/Health%20care%20financing%20and%20expenditure.pdf>

⁸ The Preliminary results of census 2010: http://www.omancensus.net/new/images/stories/docs/2010_Preliminary_Results.pdf

⁹ Ministry of Health “Annual Health Report 2008”-Chapter 10 : http://www.moh.gov.om/stat/2008/index_eng.htm

¹⁰ WHO-EMRO-Oman-Healthcare financing and expenditure

1.3 医療機器市場の概要

(1) 市場規模と見通し

①市場規模・輸入動向

オマーンでは医療関連の消耗品などを除けば医療機器・用品のほぼ全量を輸入に依存している。このため医療機器の輸入額から市場規模を見ていく。国連の商品貿易データベース（UN Comtrade）をもとにした医療機器の主要品目の輸入統計では、のように2009年に約5,340万ドルであった。過去5年ほどで医療への投資が拡大したことを背景に、画像診断機器などの高品質で高額な機器の販売が急速に拡大している。輸入統計では2005年の約2,700万ドルに比べて2009年は約2倍の規模に膨らんでいる。オマーンでは石油とガスの価格によって政府の歳入が増減し、これに伴って医療関連予算および医療機器への支出も変動しやすいが、医療インフラが着実に増えていることから、市場全体としては拡大傾向にある。

表5 オマーンの主な医療機器の輸入額の推移（2002～2009年）

（単位：千ドル）

HS コード	品目	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
9012	顕微鏡（光学顕微鏡を除く）および回折機器	44	199	28	63	60
9022	エックス線、アルファ線、ベータ線又はガンマ線を使用する機器	5,272	4,302	7,446	8,276	9,670
902212	コンピュータ断層撮影装置	(1,708)	(865)	(3,739)	(2,046)	(1,964)
9402	医療用又は獣医用の備付品（例えば、手術台、検査台、機構付きベッド及び歯科用いす）	1,728	2,935	2,809	3,186	5,391
901811	心電計	670	640	699	1,339	1,598
901812	走査型超音波診断装置	598	671	1,124	2,447	3,087
901813	磁気共鳴画像診断装置	5	1,632	1,838	1,020	4,161
901819	医療用又は獣医用の機器/診断用電気機器/その他機器（超音波診断装置）	547	1,830	1,681	2,269	3,590
901831	注射器	753	1,538	1,528	2,485	1,434
901832	金属製の管針及び縫合用の針	180	65	117	268	274
901850	医療用又は獣医用の機器/その他の機器（眼科用）	280	1,238	1,255	2,043	3,083
901890	医療用又は獣医用の機器/その他の機器（外科用など）	16,409	12,116	15,919	16,258	17,030
901920	オゾン吸入器、酸素吸入器、エアゾール治療器、人工呼吸器 その他の呼吸治療用機器	483	804	926	1,168	3,991
合計		26,969	27,971	35,369	40,823	53,371

注：コンピュータ断層撮影装置の輸入額はHSコード9022（エックス線、アルファ線、ベータ線又はガンマ線を使用する機器）の輸入額に含まれる

出所：UN Comtrade

②市場の見通し

保健省が病院の拡張や改築、新設などのプロジェクトを発表しており、医療機器・用品市場も拡大が見込まれ、2015年までには7,000万ドルを超えるとの予測もある。こうした需要拡大の理由を以下に示した。

- 人口の増大：ここ数年は外国人の流入も含めて特に人口増加が激しく、前述のように2010年の国勢調査では約269万6,000人で2003年の調査時より35万人増えている。特に外国人居住者の増大が顕著で、こうした人口増大傾向が今後も続くことが予想される。
- 高度医療への投資：保健省が計画している病院の拡張や改築は、特に総合病院や専門病院など二次医療や三次医療の拡充を図るもので、高水準の医療の導入を狙っている。これが高品質で高額な機器の需要拡大を促すことは確実と見られる。
- 地方での医療拡充：保健省は一方で、地方のプライマリケアを充実させる目標を掲げており、基本的な機器でも幅広い需要が予想される。
- 民間部門の拡大：政府は民間部門の役割拡大を目指しているうえ、外国人の流入も民間部門の医療サービスの増大を促すと見られる。こうした民間部門の需要も医療機器市場を支えると思われる。

(2) 製品の売れ行きの特徴

プライマリケアから総合病院、専門病院までプロジェクトが多様なこともあり、売れる機器・用品も非常に幅広い。ただ確実に増えているのは各種の画像診断機器で、インタビューによれば特に民間の病院を中心に医療用放射線機器や電子画像診断機器の受注が急速に増えているという。表2に示した輸入統計でも、放射線医療機器（エックス線、アルファ線、ベータ線又はガンマ線を使用する機器）は2005年から2009年の間に83%増えており、走査型超音波診断装置も同時期に5倍以上の拡大となっている。

最近の伸びが目立っているのは大型の高額の機器で、磁気共鳴画像診断（MRI）装置は2005年の輸入額はわずかだが、2006年に大きく増えて2009年には走査型超音波診断装置を上回る金額となっている。これはインタビューによれば、ここ数年で大型病院が新たに揃える動きが続いているためという。同様に心電計や眼科用機器・用具や呼吸治療機器も順調に伸びている製品分野である。

(3) 外国企業・製品の状況

表6に示した主要機器について2009年の輸入相手国別の総輸入額を見ると、ドイツが約1,430万ドルで全体の約27%を占めている。これに続くのが米国（全体の12.5%）、オランダと英国（ともに全体の11%）で、上位4カ国で全体の60%以上のシェアを持つ。日本のシェアは5%弱となっている。インタビューでも、医療機器の輸入ではドイツを筆頭に米国、オランダなどが多く、日本も一定のシェアを持っているものの、欧州企業や米国企業に比べると少ないとされていた。比較的強いブランドとしては、米ゼネラルエレクトリック（GE）や蘭フィリップス、独シーメンス、米コヴィディエン（Covidien）が挙げられるという。

表6に各主要機器の輸入額について上位3位までの輸入元の内訳（2009年）を示した。

表6 オマーンの主な医療機器の輸入額の輸入元別内訳（2009年）

（単位：千ドル）

HS コード	品目	輸入額	主要輸入元					
			1位	金額	2位	金額	3位	金額
9012	顕微鏡（光学顕微鏡は除く）及び回折機器	60	英国	21	インド	18	スイス	9
9022	エックス線、アルファ線、ベータ線又はガンマ線を使用する機器	9,670	ドイツ	2,728	オランダ	2,347	米国	1,535
902212	コンピュータ断層撮影装置	(1,964)	オランダ	(746)	米国	(697)	中国	(401)
9402	医療用又は獣医用の備付品（例えば、手術台、検査台、機構付きベッド及び歯科用いす）	5,391	英国	1,828	ドイツ	699	米国	536
901811	心電計	1,598	ドイツ	822	米国	246	スイス	238
901812	走査型超音波診断装置	3,087	オランダ	1,070	UAE	535	日本	388
901813	磁器共鳴画像診断装置	4,161	ドイツ	2,047	オランダ	1,074	日本	408
901819	医療用又は獣医用の機器/診断用電気機器/その他機器（超音波診断装置）	3,590	ドイツ	1,815	米国	363	フィンランド	266
901831	注射器	1,434	サウジアラビア	611	インド	219	スペイン	155
901832	金属製の管針及び縫合用の針	274	英国	96	日本	50	ベルギー	19
901850	医療用又は獣医用の機器/その他の機器（眼科用）	3,083	フランス	981	米国	781	ドイツ	438
901890	医療用又は獣医用の機器/その他の機器（外科用など）	17,030	ドイツ	4,292	英国	2,821	米国	2,268
91920	オゾン吸入器、酸素吸入器、エアゾール治療器、人工呼吸器その他の呼吸治療用機器	3,991	ドイツ	1,100	スイス	1,027	米国	851
合計		53,371						

注：主要輸入元は、「不明」を除く

コンピュータ断層撮影装置の輸入額はHSコード9022（エックス線、アルファ線、ベータ線又はガンマ線を使用する機器）の輸入額に含まれる

出所：UN Comtrade

各機器でドイツをはじめオランダや米国の企業の存在感が強い。主要機器の特徴は以下のとおりだが、日本もMRI装置と走査型超音波診断装置で一定のシェアを確保している。また英国の企業が比較的強いのも特徴である。

- コンピュータ断層撮影（CT）装置を含めた放射線医療機器：ドイツとオランダで半分以上のシェアを占め、これに米国を加えると約70%に達する。CT装置ではオランダと米国が強い。
- MRI装置：ドイツが優位にあり、これにオランダが続き日本も一定のシェアを持つ。
- 心電計：ドイツが半分程度のシェアを占め、これに米国が続く。
- 走査型超音波診断装置：オランダが強い製品分野で、日本も10%以上のシェアを持つ。

1.4 主要プロジェクト

保健省によれば、総額で約1億9,000万ドル（7,300万オマーンリアル）の医療プロジェクトが進行中である¹¹。主なプロジェクトを以下に示した¹²。また同省の2011~2015年の5カ年計画でも、大型の病院を建設するプロジェクトの計画がある。

- Royal Hospital の心疾患ユニット（2,600万オマーンリアル）
- Saham Hospital の改築（1,000万オマーンリアル）
- Samayil Hospital の刷新（600万オマーンリアル）
- Jaalan Bani Bu Hassan Hospital の刷新（500万オマーンリアル）
- Sultan Qaboos Hospital の刷新（300万オマーンリアル）
- Khoula hospital の高圧酸素ユニット（300万オマーンリアル）

なお2008年3月にマジヤン開発会社（MDC: Majan Development Company）が、首都マスカットの近郊に最大で10億ドルを投じてヘルスケア・シティを建設する計画を発表した¹³。これは病院のほか医科大学やホテル、会議場などを建設する大型プロジェクトだが、2008年10月にはクウェートの投資会社が撤退しており¹⁴、計画は進んでいない。

¹¹ AME info (August 2010) : <http://www.ameinfo.com/240075.html>

¹² Gulf Baaden Capital Market (GBCM) “Oman Budget 2010”: <http://www.gbcmoman.net/reports/GBCM%20Research-%20Oman%20Budget%202010.pdf>

¹³ Arabianbusiness.com: <http://www.arabianbusiness.com/oman-plans-1bn-healthcare-city-52371.html>

¹⁴ <http://omaninnews.wordpress.com/2008/10/09/oman-healthcare-city-plans-dropped>

2. 市場参入への基礎情報

2.1 市場の特性

(1) 流通システム

オマーン国内に事業拠点を持たない場合には製品の供給は認められないため、拠点を持たない場合は、現地の代理店を指名する必要がある。代理店として活動できるのはオマーン国籍者またはオマーンで設立された企業だけで、こうした代理店は商工業省（MOCI: Ministry of Commerce and Industry）に登録することが義務付けられている¹⁵。

ただし民間病院へのインタビューによれば、現地に拠点を持っている企業の方を信頼する傾向が強い。これは購入後のアフターサービスを強く求めているためで、故障などに迅速に対応できるようにスペア部品や専門技術者を揃え、アフターサービスの保証があることが強みとなる。また医療機器の最大の購入者は保健省であることから公共調達への入札も重要となる。

外国企業がオマーンで拠点を設けるには、合同会社（有限責任会社）（LLC: Limited Liability Company）や株式会社（Joint Stock Company）の設立があり、70%までの出資ならば自動的に認可される¹⁶。残りの30%はオマーン国籍者またはオマーン国籍者が100%出資する企業が保有しなければならない¹⁷。支店の開設については、政府あるいは政府が出資する企業との特別な契約や合意がある場合に限り認められる¹⁸。駐在員事務所の開設は可能だが、製品の輸出入や販売活動はできない。

(2) 調達方法・慣行

公共病院の医療機器の調達は保健省またはオマーン入札委員会（Oman Tender Board）が一括して実施している。公共入札法（Public Tenders Law）の規定により、調達額が25万オマーンリアル（65万ドル）を超える場合にはオマーン入札委員会を通さなければならないが、それ以下の金額は各省庁で独自に入札を行っている¹⁹。保健省が独自に実施する入札は、医療供給総局（Directorate General of Medical Supplies）が担っている。

入札には、内外の企業を対象にした一般入札（General/Open Tender）、一定の資格がある企業を対

¹⁵ Herbert Smith – Country factsheet – Establishing a business in Oman (December 2009):

<http://www.herbertsmith.com/NR/rdonlyres/0EB1FBB4-40E8-4F47-A63E-21B7BD548210/0/7967OmanFactSheet.pdf>

¹⁶ OCIPED (Omani Centre for Investment Promotion & Export Development):

http://www.ociped.com/DisplayPage868c.html?Menu_Code=1146&Link_Code=1146&Link_Parent_Code=0&Display_Code1=1146#1

¹⁷ 外国企業も100%出資の企業を設立することができるが、商工業省の推薦により閣僚評議会（Ministrial Cabinet）が承認することが条件となる。

¹⁸ 通常は政府やオマーン石油開発公社（PDO: Petroleum development Oman LLC）、オマーン LNG（OLNG: Oman LNG LLC）との契約に基づいて支店を開設する。

¹⁹ Tender Board – Overview of Tender Board: <https://etendering.tenderboard.gov.om>

象にした、1)入札委員会に登録している現地企業に限定した制限入札 (Limited)、2)現地企業だけを対象にした入札 (Local)、3)どの海外企業が参加できる国際入札 (International)がある²⁰。入札委員会は入札制度の簡素化のため電子入札システムを導入しており、この電子入札システム (E-Tendering system)に登録してIDを取得すれば、ウェブから情報入手や入札ができる。登録には商工業省から取得した商事ライセンスが必要になる。なお保健省の入札については、保健省のウェブサイト (www.moh.gov.om) で情報を掲載している。

インタビューによれば、公共病院の調達には保健省や入札委員会を通すものの、病院の管理委員会 (医師や管理のトップ、保健省のスタッフなどで構成される) も影響力を持つという。一方、民間の病院の調達は、病院運営の最高経営責任者が医師や技術者、管理部門の管理職からなる管理委員会と協議したうえで決定しているという。民間病院および輸入業者へのインタビューでは、民間病院の調達については、以下のような点が指摘されている。

- 技術者など専門家からの十分な説明が必要で、既存の機器に比べて優れた点が何であるか明確にしてもらうことを病院側は求めている。
- 予算の有効活用に敏感なため、延べ払い方式などが提供できれば受注しやすい。
- 機器の購入を決めた場合には、3カ月程度の無料のトライアル期間を設け、その期間中に満足できないと判断したなら解約して全額を返金してもらう選択肢があるとよい。
- 医療機器のリースはまだ一般的ではないが、高価な機器についてはリースの潜在需要がある。

(3) 諸外国企業との競争

「1.3(3)外国企業・製品の状況」で示したように、ドイツを筆頭に米国、オランダのブランドが強く、放射線医療機器、MRI装置、走査型超音波診断装置のように機器によっては一部の国の企業が圧倒的なシェアを持っている。このため機器によっては現地で確立された強固なブランドとの競争になるが、医療インフラのプロジェクトが続いていることは新たにブランドを浸透させるうえで大きな機会となる。

(4) 有望分野

先の「1.3(1)市場規模と見通し」でも触れたように、大型の機器と基本的な機器の両方に広く需要が見込まれている。ただ、近年急速に伸びている画像診断機器などは最も有望視されている分野である。こうした有望分野を以下に列挙する。医療機器とは異なるものの医療関連では、管理情報システムに対するニーズも大きい。

- CT装置を含む医療用放射線機器

²⁰ Tender Board – Overview of Tender Board : <https://etendering.tenderboard.gov.om>

- MRI装置
- 走査型超音波診断装置を含む超音波診断装置
- 外科用機器
- 眼科用機器
- 病院向けなどの医療関連の管理情報システム

2.2 市場参入方法と留意点

(1) 現地ディストリビューターの特性と留意点

代理店はオマーン国籍者かオマーンで設立された会社でオマーン商工会議所（OCCI）の会員でなければならない。こうした代理店は商工業省（MOCI）に登録することが義務付けられている。代理店は外国企業との契約内容も商工業省に登録し、この登録は3年ごとに更新しなければならない²¹。

医療機器の最大の購入者は保健省であることから、こうした入札に経験を持つ代理店との関係を築くことも強みとなる。代理店との契約に関しては、代理店側に不当な契約違反がない限り一方的に契約を打ち切ることは難しい。正当な理由なく契約を打ち切る場合や契約を更新しない場合には、損害賠償を代理店に支払う必要も出てくる。このため正式契約の前に試験期間を設けて試すことを検討するとともに、代理店とは独占販売の契約を結ばないほうがよい。また契約の締結に至るまでにかなりの時間がかかり、追加作業が多くなることに留意しておくべきである。

(2) 見本市の内容と有効性

オマーンの医療関係の専門家や病院にとって見本市は知識や情報収集で効果的な場ととらえられている。見本市への参加を通じた販売促進には大きな可能性があり重要なビジネスツールと見なされている。オマーンでの見本市の大部分は首都マスカットにあるオマーン国際展示センター（Oman International Exhibition Centre）で開催されている。また、地元の見本市や会議のほかにはドバイの見本市や欧州、アジア、北米の見本市に出かけることも多い。

²¹ Herbert Smith – Country factsheet – Establishing a business in Oman (December 2009):
<http://www.herbertsmith.com/NR/rdonlyres/0EB1FBB4-40E8-4F47-A63E-21B7BD548210/0/7967OmanFactSheet.pdf>

表7 主な見本市

見本市の名称	開催地	2011年の開催期日	ウェブサイト
MedHealth & Wellness (2 nd International Exhibition of Health Products and Equipment, Sports & Fitness and Medical Services)	Oman International Exhibition Centre	2011年 9月27～29日	http://expopromoter.com/Redirect/lang/en/event_id/107145
MEDCON (International Medical Conference and Exhibitor)	Oman International Exhibition Centre	2011年 5月10～12日	http://www.alnimrexpo.com/medcon

2.3 輸入・販売規制

オマーンは世界貿易機関（WTO）のほか湾岸協力会議（GCC）や大アラブ自由貿易地域（GAFTA）、環インド洋地域協力連合（IORARC）の加盟国である。オマーンの貿易政策の策定と実施は商工業省の管轄となっている。また民間企業もオマーン商工会議所を通じて政策形成に影響力をもっている。オマーンはGCC共通関税を適用しており、医療機器では5%の従価税である。

オマーンでは医療機器・用品を含めて製品を輸入する業者は、商工業省に登録して輸入ライセンスを取得することが義務付けられている。また輸入業者は、オマーン商工会議所の会員でなければならない。

医療機器の輸入製品には保健省からの認可が必要となる。ISO規格や医療機器規制国際整合化会議（GHTF: Global Harmonization Task Force）創設メンバー²³のいずれかの国の規格に適合していれば問題はないが、適合を証明する文書を提出することが求められる²⁴。

²³ 米国、EF/EFTA、日本、カナダ、オーストラリア

²⁴ 保健省、商工業省の規格部門への問い合わせに基づく

3. 関係機関・企業リスト

3.1 主要ディストリビューターの概要

(1) Mustafa Sultan Science & Industry Co. L.L.C.

住所	P.O. Box 3340, Ruwi, Postal Code 112, Sultanate of Oman
電話・ファックス	+968 24636190 / +968 24479066
ウェブサイト	http://www.mustafasultan.com/ecatalogue.asp
主要取り扱い品目	Radiology, Cardiology, Blood bank products, Surgery, Medical consumables & disposables, Healthcare IT, Laboratory equipment, Nuclear medicine
主要取り扱いブランド/メーカー	島津製作所, Philips, Smith & Nephew, GE Inspection Technologies, Abott Vascular, Dako, covidien, Maquest, Interacoustics, AGFA

オマーン各地で技術・通信関連事業を展開する Mustafa Sultan Enterprises グループ会社。工業用品や医療機器などを扱い、オマーン湾近郊のルイを拠点に30年以上にわたる販売活動を続けている。

徹底した顧客へのサービス体制が敷かれ、製品の保守管理だけでなくアップグレードを含む製品のライフサイクルに関する相談など、さまざまなオプションが用意されている。アフターサービスにも多くの選択肢を揃え、総合的なサポートのみならず、技術者の派遣のみ、あるいは部品の交換のみといった要望にも応じている。そのほか、保証期間の延長も選択可能で、顧客は必要に応じたサービス内容を選択できる。修理や点検には取引先メーカーのもとへ出向いて現地で指導を受けた技術者があたり、数多くの施設と保守契約を結んでいる。契約の例には、国内各地の病院における X 線システム、王立病院での心臓カテーテル装置、そのほか数多くの公共・民間両部門の施設における X 線データ処理装置や血液ガス分析装置、超音波機器が含まれる。

(2) Global Source Trading LLC

住所	P.O.Box 386, Postal Code 117, Wadi Kabir, Behind Oman Air ,Cbd Area,Ruwi, Sultanate Of Oman
電話・ファックス	+968 24791552 / +968 24791627
ウェブサイト	http://www.gstoman.com/
主要取り扱い品目	Spectroscopy & NMR products, Chromatography products, Sample preparation system, Laboratory chemicals, Laboratory furniture
主要取り扱いブランド/メーカー	Varian, Mettler-Toledo, Teledyne Tekmar, CEM, Millipore, Starlims, Ceast, MRS Scientific, Waters, Flores Valles

高品質でコストパフォーマンスに優れた製品の提供を目標に Gulf Scientific Corporation (UAE) との合弁事業として設立された。ラボ用関連製品を専門に扱う。分析機器や実験用薬品からラボ空間全体のデザインを手掛けるメーカーまで、さまざまな企業の代理店としてルイを拠点に活動している。

顧客サポートでは、機器の事前チェックや設置、保守管理など必要に応じたサポートを提供している。また Gulf Scientific Corporation との共同で、クロマトグラフィー、分光学分野の研究者を対象としたトレーニングを行っている。Varian など各分野に専門特化したメーカーとの提携のもと、分析器具に対する専門知識や実用的な取り扱い技能を強化することを目的とし、入門から上級まで段階分けされたコースを用意している。トレーニングは最新機器を備えた Gulf Scientific Corporation トレーニングセンター（ドバイ）で受けることもできる。

(3) Medical & Scientific Supplies LLC (MSS)

住所	P.O. Box No. 737, Muscat, Postal Code 100, Sultanate of Oman
電話・ファックス	+968 24497844, +968 24490071 / +968 24493770
ウェブサイト	http://www.omzest.com/mss.htm
主要取り扱い品目	Medical & diagnostic equipment (Oxygen sensors, Imaging systems, X-ray equipment etc)、Disposables/Consumables (General surgery, Dialysers, Radiology products, Nursing care products etc)
主要取り扱いブランド/メーカー	GE Healthcare, Envitec, Hamilton, Rego Gollwitzer GmbH & Co., ニプロ、Tyco Healthcare

建設・製造・金融・教育など多岐にわたる事業を手掛け、グループ全体では約 80 社を抱える Omar Zawawi Establishment (OMZEST) の傘下として 1993 年に設立された。オマーンの同業他社と比較するとその歴史は浅いが、同国を代表する医療分野のサプライヤーとして、現在では取り扱い製品も医薬品、病院用品、医療機器、ラボ用品、手術関連消耗品、化学薬品と多岐にわたる。

医療機器分野では米ゼネラル・エレクトリック (GE) を取引先に持ち、同社の画像診断機器や超音波システムを取り扱い、そのほか欧米を中心としたメーカーの代理店として活動している。取引先メーカーからの指導のもと、製品に関する顧客へのプレゼンテーションやトレーニングも行っている。納入先は保健省、国防軍、王立オマーン警察をはじめ、公共・民間を問わず幅広く取引を行っている。

(4) Muscat Pharmacy & Stores LLC

住所	P.O.Box 438, Muscat, Postal Code 100, Sultanate of Oman
電話・ファックス	+968 24814501 / (F) +968 24815201
ウェブサイト	http://www.muscatpharmacy.net/
主要取り扱い品目	Pharmaceuticals, Consumer products, Hospital Disposables & Surgicals, Laboratory products
主要取り扱いブランド/メーカー	3M, Ambu, 旭メディカル, Johnson & Johnson, Keeler, Xomed, Medtronic, Olympus Optical, Paul Hartmann, Smith & Nephew, テルモ, Bayer Diagnostics, Sanyo Gallenkamp

1968 年に薬局として Muscat で開業し、現在はオマーン国内に 66 カ所の販売店を構え、国内全域を対象に活動している。取り扱いは医薬品、病院・ラボ関連用品、手術用品のほか、香水や化粧品、ベビーケア用品、健康食品、獣医関連用品、肥料などに広がる。消耗品・手術室関連用品部門は病院や

医療センター、診療所に納入し、緊急必要時にも対応できるよう流通システムが整えられている。

同社では本社近郊には4棟の大規模倉庫を置き、2万5,000種類以上もの製品の在庫がある。また北部に位置するソハールにも倉庫を置き、近郊の顧客に対応している。現在は別の都市での倉庫建設も計画しており、より迅速に顧客へ製品が届けられるよう目指している。

3.2 ディストリビューター、関連政府機関と業界団体のリスト

オマーンの医療機器の主要なディストリビューターを表8に、医療機器に関連した政府機関や団体を表9にそれぞれ示した。

企業名	取り扱いブランド/メーカー	取り扱い製品	電話番号/ファックス	ウェブサイト	Email	所在地
Global Source Trading LLC	Varian Mettler-Toledo Teledyne Tekmar CEM Millipore Starlims Ceast MRS Scientific Waters Flores Valles	Spectroscopy & NMR products Laboratory Weighing & Analytical Equipments Chromatography products Sample preparation System Laboratory chemicals Laboratory furniture	+968 24791552 (F) +968 24791627	http://www.gstoman.com/	gstllc@omantel.net.om (分析機器・薬品) sales@gstoman.com	P.O.Box 386, Postal Code 117, Wadi Kabir, Behind Oman Air , Cbd Area, Ruwi, Sultanate Of Oman
Waleed Pharmacy LLC	3M Tyco Healthcare Siemens GE Healthcare Abbot Drager Electrolux Wascator Enraf Nonitus Getinge Karl Storz Maquet Stago Varian Medical Systems	Pharmaceuticals Surgical & hospital equipment Disposable & consumable products Baby-care Automated diagnostic equipment Endoscopy systems Monitoring equipment	+968 24494766 – 8 (F) +968 24494765	http://www.omzest.com/wpl.htm	wpl@omzest.com	P. O. Box 437 Muscat Postal Code 100 Sultanate of Oman
Medical & Scientific Supplies LLC (MSS)	GE Healthcare Envitec Hamilton Remel Europe Ltd Rego Gollwitzer GmbH & Co. Schurr Soehnle Linet ニブロ Tyco Healthcare Applied Medical Bastos Viegas Medex Medical Pentaferte Utah Medical	Ultrasound systems Oxygen sensors Imaging systems (MR, CT, X-Ray) Vascular/Cardiovascular & Radiology products Pressure monitoring Nursing care products Surgical Disposables Chemicals Pharmaceuticals	+968 24497844 +968 24490071 (F) +968 24493770	http://www.omzest.com/mss.htm	mss@omzest.com	P. O. Box No. 737, Muscat, Postal Code 100, Sultanate of Oman

企業名	取り扱い ブランド/メーカー	取り扱い製品	電話番号/ ファックス	ウェブサイト	Email	所在地
Muscat Pharmacy &Stores LLC	3M Adam Rouilly Aesculap Ambu Arrow 旭メテイカル Johnson & Johnson Keeler Medtronic Olympus Keymed Paul Hartmann Regent medicals Scanlan Worldwide Smith & Nephew Smiths Industries Techol テルモ William Cook Xomed Amersham Biosciences Bayer Diagnostics Beckman Coulter Carl Zeiss Fisher Scientific Hamilton Olympus Optical Ortho Diagnostics Sanyo Gallenkamp Dionex Corp	Hospital Disposables & Surgical (aithers, bandages, gauze pads, sutures, intravenous needles, surgical gloves, disposable syringes and needles, pacemakers and drug delivery systems) Laboratory equipment & supplies (Automated Clinical Chemistry Analysers, Haematology Analysers, Clinical Microbiology equipment, Histopathology equipment etc. to hospitals and clinics. High Performance Liquid Chromatographs (HPLC), Gas Chromatographs (GC), Electrophoresis equipment, Protein analysers, Fat analysers, Fiber Analysers, Atomic Absorption Spectrometers, Spectrophotometers and many other routine lab requirements such as stirrers, water baths, pipettes, autoclaves, water purification systems, pH meters)	+968 24814501 (F) +968 24815201	http://www.muscat-pharmacy.net/	mphq@mpmct.co m	P. O.Box 438, Muscat, Postal Code 100, Sultanate of Oman
Ohii Electronics	Dunlee GMI	Radiology & Imaging Cardiology Obstetrics / Gynecology NICU, ENT, Dental Ophthalmology Dermatology OT / ICU Endoscopy / Laparoscopy, CSSD ICU / Emergency Ambulances Laboratory / Scientific Medical Disposables & Consumables, Hospital Furniture	+968 24830404 (F) +968 24831919	http://www.ohielec.com	sales@ohielec.co m	P. O.Box:889 PC: 100 Sultanate of Oman

企業名	取り扱い ブランド/メーカー	取り扱い製品	電話番号/ ファックス	ウェブサイト	Email	所在地
Advanced Medical Instruments Company (AMICO)	ニテック MG Electric UK Ciba Vision MSD Hoya 興和 Dr Derm Inomed	Contact lenses Diagnostic instruments Surgical instruments Diagnostic instruments Ultrasound Intraoperative Monitoring Ophthalmic Equipment Excimer Lasers Refractive Unit YAG Lasers Argon Laser General Medical Equipment & Supplies Ventilator	+968 24 566195 (F) +968 24 566210	http://www.amicogr.com http://www.amicogr.com	oman@amicogroup.com p.com	P.O.Box 312 Hamriya Muscat Oman 131
Industrial Management Technology & Contracting (IMTAC) LLC	Stryker Tyco Brandon Medical Allied Healthcare 日立メテイク Ziehm Hologic Bausch & Lomb Viacy Healthcare Fisher & Paykel Philips Richard Wolf	Acute Care Systems Surgery Systems Radiology/Imaging Ophthalmology equipment Neuro-physiology Monitoring Neonatal care services Cardiology and Defibrillation Obstetrical care Urology/Lithotripsy	+968 24 707727 (F) +968 24 797709	http://www.imtac.com om	info@imtac.com	P.O. Box 196 Mina Al Fahal PostalCode 116 Muscat Sultanate of Oman

表9 オマーンの医療機器に関連する政府機関・業界団体

機関名	電話番号	ファックス	ウェブサイト	Email	所在地
保健省 (Ministry of Health)	+968 24600527	+968 24695849	http://www.moh.gov.om	webmaster@moh.gov.om	P.O Box 393, PC 113, Muscat, Sultanate of Oman
オマーン入札委員会 (Omani Tender Board)	+968 24602612	+968 24602063	http://etendering.tenderboard.gov.om	tenderom@omantel.net.om	P.O Box 787, 133 Al Khuwair, Sultanate of Oman
オマーン医療専門委員会 (Oman Medical Specialty Board)	+968 24499252	+968 24495478	http://www.omsb.org	info@omsb.org	P. O. Box 1948, P.C. 130, Al-Athaiba - Sultanate of Oman
Oman Medical College	+968 26844004	+968268435 45	http://www.omc.edu.om	sohar@omc.edu.om	P.O. 391, P.C. 321, Sohar, Sultanate of Oman
Royal Hospital	+968 2459 9000	+968 24594460	http://www.royalhospital.med.om	http://www.royalhospital.med.om/contact_2.htm (ウェブフォーム)	P.O Box 1331 Seeb, P C 111, Sultanate of Oman
Oman Ophthalmic Society	+968 24832045	+968 24835550	http://www.omanophthalmicsociety.com	eyeoos@gmail.com	Al Nada Hospital, PO-BOX 937, PC - 112, Ruwi, Sultanate of Oman
オマーン商工会議所 (Oman Chamber of Commerce and Industry-Muscat)	+968 24707674	+968 24708497	http://www.chamberoman.com	occi@chamberoman.com	P.O. Box 1400 Postal Code 112, Ruwi Sultanate of Oman